

インターネットにアクセスする場所にかかわらずテレワーカーを保護

Menlo SecurityのIsolation Core™を備えたグローバルクラウドプロキシは、支店や営業所、在宅勤務の従業員に対するセキュリティサービスを提供します。

利点:

- テレワーカーに対するマルウェアを100%排除したWebブラウジング
- Office 365/G Suiteユーザーに対するランサムウェアおよびフィッシングからの100%の保護
- あらゆるデバイスのあらゆるユーザーに対する一貫したセキュリティ保護
- Webトラフィックのバックホールが不要な高速ダイレクトインターネット接続

会社のファイアウォールの外側からログインする従業員の数が、これまで以上に増加しています。顧客の体験を重視することが、出発点となります。グローバル化においては、現地市場にテレワーカーが必要です。また、コラボレーションツールの発展により、組織は、本社、リモートオフィス、共有スペース、自宅オフィスなど、働く場所にかかわらず業務に最適な人材を採用できます。

問題は、インターネットが1つの巨大な攻撃ベクトルであることです。悪意のある攻撃者は、クラウドトランスフォーメーションによって現代のほとんどの業務がWebベースのアプリケーションやSaaSプラットフォームを使用して行われていることを知っています。それに伴い、攻撃者の攻撃手法は進化しています。ベライゾン社によると、現在最も一般的な脅威はスピアフィッシング、ランサムウェア、認証情報窃取であり、いずれかの攻撃が成功すれば、重要な業務システムへのアクセスがかなり容易になります。その結果、情報が窃取されたり、大きな損害をもたらしたり、身代金が要求されたりします。

リスクのあるインターネットとテレワーク

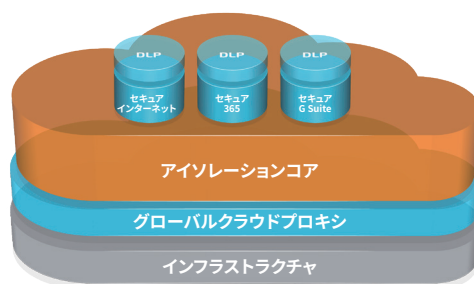
分散された従業員の業務はインターネットで行われることがほとんどです。成長と勤労意欲の面では良いことかもしれませんが、テレワークによって、組織全体で一貫したサイバーセキュリティポリシーを維持するのがさらに困難になります。ラップトップおよびモバイルデバイスでは、ブラウザとプラグインの定期的なメンテナンス、更新、パッチ適用が必要ですが、ユーザーがデバイスと共にIT部門と同じ建物内にいなければ、それは困難になります。結局は、デバイスのセキュリティに対するユーザーの能力、意欲、優先順位付けに依存せざるを得なくなります。大規模な企業全体で何万台ものデバイスに業務を分散させている状態で、1台の脆弱なデバイスがネットワークをダウンさせてしまう可能性があるのであれば、明らかに大問題です。

サイバーセキュリティソリューションは、サイバーセキュリティに対する検知と対応のアプローチに依存しており、脅威の有無を監視しているデータセンター内の中央の choke point にすべてのトラフィックをバックホールしています。そのため、現在のSaaSプラットフォームの変化しつつあるトラフィック要件やメール内のリンクに対応するのは、アーキテクチャ面から考えて不可能です。なぜなら、ユーザーがログインする場所すべてをカバーしようとする、VPNインフラストラクチャが追いつかずにパフォーマンスの著しい低下が発生したり、セキュリティアライアンスに桁違いの費用がかかるためです。



テレワーカーに対する妥協のないセキュリティ

リモートユーザーがWebサイトおよびSaaSプラットフォームに依存する度合いは次第に高まっており、あらゆる場所からリンクをクリックするようになってきました。このようなリモートユーザーを保護する唯一の方法は、クラウドを通じてセキュリティサービスを提供することです。クラウドセキュリティによって、本社、リモートオフィス、客先、自宅オフィス、公共のWi-Fiなど、どこからログインしても、確実にユーザーにポリシーが適用されます。Menlo SecurityのIsolation Core™を備えたグローバルクラウドプロキシは、至る所に存在する分離されたセキュリティ層をクラウドで提供します。メールリンクを含むすべてのWebトラフィックが、このセキュリティ層を通過します。ここで、各ワークロードへセキュリティポリシーが適用されるようになり、ユーザーがオフィス、自宅、公共のカフェのどこにいるかにかかわらず、確実にポリシーが適用されます。



Menlo Securityクラウドプロキシによって、企業は、パフォーマンスに影響を与えることも、ブラウジングのネイティブな操作性を変えることもなく、信頼性のあるセキュアなインターネットアクセスをテレワーカーに提供できます。

また、悪意のあるトラフィックがブロックされるとともに、他のすべてのトラフィックがエンドユーザーのデバイスからアイソレーションされます。エンドポイントに既知または未知の脆弱性があっても問題ありません。というのも、悪意があるかどうかにかかわらず、コンテンツがユーザーのブラウザで実行されないからです。Menlo SecurityのIsolation Core™を備えたグローバルクラウドプロキシを使用すれば、企業はパフォーマンスに影響を与えることなく、信頼性のあるセキュアなインターネットアクセスを、高い費用対効果でテレワーカーに提供できます。支店や営業所、および在宅勤務の従業員を保護するうえで [Menlo Security](#) がどのように役立つのか、その詳細については、japan@menlosecurity.com にお問い合わせください。

Menlo Security について

Menlo Securityは、Web、ドキュメント、メールからマルウェアの脅威を排除することによって、組織をサイバー攻撃から保護します。Menlo Securityは、グローバル2000に名を連ねる何百社もの企業と主要な政府機関におけるセキュアクラウドトランスフォーメーションの達成を支援してきました。Menlo SecurityのCloud Security Platformは、拡張性に優れており、あらゆる規模の企業に包括的な保護を実現します。エンドポイントソフトウェアは不要で、エンドユーザーの操作性にも影響しません。Menlo Securityは、ガートナーセキュアWebゲートウェイ (SWG) についてのマジック・クアドラントでビジョナリーに選出されています。

© 2020 Menlo Security Japan K.K., All Rights Reserved.

お問い合わせ

www.menlosecurity.jp
japan@menlosecurity.com

